

第 33 回 衛星小委員会
議事要旨

1. 日時

令和 7 年 12 月 23 日（火） 13 : 00 ～ 16 : 00

2. 場所

内閣府宇宙開発戦略推進事務局大会議室 及び オンライン

3. 資料

- 資料 1 宇宙開発利用加速化戦略プログラム（スターダストプログラム）
 継続事業 R 7 年度進捗報告 担当省庁説明資料
- 資料 2 宇宙分野に共通する基盤技術開発について

4. 議事要旨

（１）宇宙開発利用加速化戦略プログラム（スターダストプログラム）の継続事業 R 7 年度進捗報告について

●スターダストプログラム継続事業の令和 7 年度の進捗状況について、プロジェクトごとに各担当省庁より資料 1 に基づき報告した。

●令和 8 年 1 月予定の衛星小委員会にて、事業内容に対する評価を実施し、令和 8 年度の実施事業及びその配分額を決定する予定。

（２）宇宙分野に共通する基盤技術開発について

●宇宙分野に共通する基盤技術開発について、文部科学省より資料 2 に基づき報告した。

●委員からの意見は以下の通り。

・ JAXA や大学、民間企業の基盤技術開発（特に TRL が低いもの）の方向性を検討する際にその指針等として活用していくために文部科学省において整理したものと認識した。

・ 技術には 1 つの分野に限定されないものもある。例えば環境・生存に関する技術は探査分野だけでなく、最近では輸送分野でも重要となっている。今回の取組でまとめていただいたのは意義があることだと考える。

・ システム技術という概念については、NASA の方にも入っていないものではあるが、検討いただきたい。

・ 各技術領域が技術戦略のどこに記載されているのかを示しているが、これをどう使っていくか（どこを優先すべきか等）を認識したうえで議論を進めるべき。

以上